

コミュニティ・スクールだより

問 氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局（学校教育課内） ☎0965-52-5859

子どもたちのために先生も地域の大人も一緒に学び合いました

8月28日、第2回小中学校運営協議会合同会議（研修会）を開催しました。台風接近のため、講演会はリモート形式となりましたが、5校のCS委員やCS活動に興味のある地域の方など約60人が参加し、CSについて学びを深めました。「NPO法人 まちと学校の未来」の代表・竹原 和泉氏の氷川町での講演は6年ぶり、みんなで原点に返り、さらに次のステップに進んだこれからの氷川町のコミュニティ・スクールについて考える良い機会となりました。

講演の中では「CSは漢方薬のようにじわじわと浸透するもの」という話がありました。子どもたち一人一人がふるさと氷川町で多くの経験や人との出会いを通して自分の人生を切り開く土台を作れるよう、学校だけでなく、地域の大人が連携・協働し、地域みんなが当事者として関わるそんな「地域とともに歩むコミュニティ・スクール」を目指していきたいと思います。



地域学校協働本部だより

問 氷川町地域学校協働本部（生涯学習課内） ☎0965-52-5860

くまもと『親の学びプログラム』講座開催

9月6日、八代教育事務所主催のくまもと「親の学びプログラム」講座が開催され、氷川町の「親の学びプログラム」トレーナーである推進員とCSディレクターが進行役を務めました。夕方からの開催でしたが、町内のPTAの皆さんを中心に多くの方に参加いただきました。和やかな中にもお互いの考えを出し合ったり、考えに耳を傾けたりして、有意義な時間となりました。こうした講座をPTAや職場でも活用していただければと思います。ご参加いただいた皆さんありがとうございました。



氷川っ子スクールニュース

「CSの日（オータム交竜会）」に向けて

竜北中



2年生は、「CSの日（オータム交竜会）」へ向けて取組を進めています。夏休み中もいくつかのグループが、CS委員の協力を得ながら調査活動を行いました。小学生に“ふるさと氷川の魅力”をしっかりと伝えられるよう、11月2日のCSの日に向けて頑張っていきます！CSの日は、地域の方へも公開しますので、ぜひ竜北西部小・竜北東小へおいでください。（詳細はチラシをご覧ください。）

氷川中生徒会募金活動（竜北道の駅にて）

氷川中



8月31日、氷川中生徒会は、24時間テレビのチャリティー活動に賛同して募金活動を行いました。このお金は今後「福祉支援」「災害復興支援」などで活用されます。生徒会長の繁村清士朗さんからは「募金をしてくださる方に声を掛けていただき嬉しかった」等の感想がありました。20人ほどで交代しながら行いました。募金に来てくださった方々ありがとうございました。

梨マラソン 応援うちわ作りです

竜北東小



9月22日の「第19回氷川町梨マラソン大会」に向けて、竜北東小学校では全児童で「応援うちわ作り」を行いました。地域の方からうちわ作りの意義やこの大会への願いや思いを聞き、その後、竜北東小学校運営協議会委員の皆さんとうちわを作りました。誰かを応援したいという子ども達のあたたかい心がきっと伝わる立派なうちわが出来上がりました。

初めてがいっぱい！～宿泊通学体験～

竜北西部小



9月4日から3日間、立神峡で6年生の宿泊通学体験がありました。里地屋敷宿泊、五右衛門風呂、大きな羽釜で炊いたご飯、竹笛作り、野外活動など、初めて体験することばかりでワクワクの連続でした。今回の体験を通して、自分たちを支えてくださる人の温かさ、自然の豊かさを実感しました。今後は、家庭での役割を考え、自主性・自立性・協調性を伸ばしていきます。

学校を美しく PTA美化作業！

宮原小



8月25日にPTA主催の美化作業があり、除草や溝さらい、茶畑の剪定など約1時間汗を流しました。保護者や学校運営協議会、地域の方々などのご協力により、学校の環境整備を行うことができました。子どもたちからは「みんなで作業ができたのできれいになりました」「集中してがんばりました」などの感想が聞かれました。活動を通して、環境美化への意識を高めることができました。